

No. 10229 1003学会・研修会・講習会報告書 (就労継続支援A型:「(4)支援力向上」対応 オンライン視察参加報告書)

申請内容	
申請者	田田 堅士
申請日	2024/2/24 (土) 16:47
報告者	田田堅士
主なテーマ	スコアで170点以上を得点している事業所の事業紹介、実際に利用者が働かれている様子の視察、支援についての紹介、事業所の職員・利用者との意見交換をオンラインで行う。
主催	株式会社 インサイト
日時	2024/2/22 時間 16:00~17:00
場所	ZOOM研修
内容	<p>紹介事業所：南高愛隣会(コロニーエンタープライズ) 事業所の所在地：長崎県雲仙市</p> <p>事業概要 S63年に福祉工場として開始 H19年にA型事業所を開設。 H22年にB型事業所を開設し、多機能として事業をされる。 H30年にA型・B型それぞれ単独事業所として事業を行われるようになり、現在に至る。</p> <p>①主力商品 手延べそうめんなどのそうめん。手延べうどん・ちゃんぽん類、めんつゆが主力商品である。中でも手延べそうめんはふるさと納税返礼品のランキングで1位を取っており、売り上げの主要商品である。</p> <p>②利用登録者数 A型 24名 平均年齢 39.2歳 平均賃金 149,000円 B型 18名 平均年齢 50.1歳 平均工賃 30,063円</p> <p>③事業工夫 1 毎年繁忙期前に売り上げ目標を設定し、営業会議を利用者で行う。 2 お金については利用者も勉強を行う。(販売→売上→収益→給与というビジネスモデルを理解してもらう) 3 表彰を行う。努力賞・貢献賞・MVPを毎月行っている。 4 国家資格(製麺技術)へのチャレンジをしてもらう。 5 HACCPの認証を受けている。(衛生面での研修を利用者にも受けてもらう) 6 保護者面談を実施している。</p> <p>利用者が作業している様子を視察</p> <p>人員配置がそれぞれ決まっており、各セクションでの仕事・役割を行われる。どの作業も細かく・繊細に取り組みれていた。</p> <p>職能評価について 作業のアセスメントを定期的に行い、点数化。その点数を賞与に反映させるとのこと。 作業アセスメントを導入することにより、利用者の能力向上につながっているとのこと。 南高愛隣会の利用者・職員との意見交換会 橋本氏(職員)・北尾氏(A型利用者、係長) *利用者でも役職があり、現在は係長とのこと。以前は班長を務められていたとのこと。</p> <p>表彰についてはどのように決めているのか?表彰の際何か渡しているのか? ⇒橋本氏(職員)「支援員からの推薦で決めています。その月でキラリと光る言動があった方を推薦しております。また、表彰状と人気のあるお菓子・ケーキを賞品としてお渡しします。」</p> <p>北尾氏(利用者)「表彰があることにより、モチベーションが上がっている利用者もいます」</p> <p>労働時間はどの位ですか? 橋本氏(職員)「平均7.5時間です。北尾氏(利用者)は8時間働かれています。一番短い方で6時間です。遠方から来られているため、通勤の問題で6時間としています。」</p> <p>モチベーションの向上の仕方(北尾氏に質問)についてどういう風に取り組まれているのか? 作業の中で「慣れる→飽きる→(仕事を)自分で探すというプロセスの中で、技術向上・資格取得・対人コミュニケーション能力向上に重きを置き仕事に取り組んでいる。」</p> <p>対人コミュニケーションでの向上とは具体的にどういうことか? 「具体的には、人に教える・伝える技術。また、係長でもあるので人員配慮を考える。全体の雰囲気考えた発言をする。雰囲気をよくするために明るい発言をしたり、明るいだけではいけないので、フィードバックも行う。フィードバックを行う際には淡々と冷静に行うよう気を付けている。」</p> <p>所感 事業規模に違いはあるが、自事業所でも参考に出来ることは多い。お金の勉強については清掃班でも行っており、特に追加契約が行われた際には利用者の同意を得る為にも毎回話をしている。また、清掃班において人員配慮の決定はほぼ利用者任せにしているためメリットが大きいことも理解できる。一方で今後取り組みたい内容として、利用者側のモチベーションの向上については興味があり質問させていただいたが、利用者側は「慣れる→飽きる」は誰にでもある事なのだとして理解できた。しかし、「その次」を利用者自身で作れるかが利用者課題であると考えているため、「仕事を探す」というプロセスを踏まれていることを支援を行う上で参考にしていきたい。そこを生むために表彰やリーダー側の検討を行っていきたい。</p>

進行状況

経路種別	役職	名前	結果	コメント	日時
承認 (全員)	所長	隈元 大二	承認		2024/2/26 (月) 9:27
決裁	施設長	盛永 素子	決裁		2024/2/27 (火) 8:46